

お楽しみ発表会の余韻がまだまだ冷め止まりませんが、令和6年が暮れようとしています。4月からの9か月間、子どもたちは保育者や社会とのつながりを通して安心感を手に入れ、生活や遊びを通して学齢を問わず自分の意思通りに動かすことができる身体の獲得にひとつずつ近づき、多様な自然との触れ合いの中で五感を磨き、本物との出会いの中で心をキラキラ輝かせてきました。また、2学期は、運動会にお楽しみ発表会と子どもたちが仲間を意識しながら創り上げてきた舞台を多くの保護者の皆さんにご覧いただくことができました。

こうして子どもたちは園生活の中で様々な力を手に入れていきますが、幼稚園教育要領においても子どもの育ちをみとる視点として「健康」「人間関係」「環境」「言葉」「表現」という5つの領域が示されています。この「領域」は小学校就学以降の「算数」「国語」…のようなそれぞれが独立した「科目」のような存在ではなく、ひとつの領域の取り扱いが他の領域を包括しながら生活や遊びを通して学びを深めていける仕組みになっています。この度の発表会は「表現」という領域が主題となって遊びが進められてきましたが、その過程の中には、ダンス（健康）、台詞（言葉）、舞台・衣装製作（環境）、稽古（人間関係）など表現遊びが様々な領域を巻き込みながら、様々な要素の力の獲得に触れていく事になります。

子どもたちは学齢にかかわらず、こうして手に入れてきた力を次の力の獲得に注いでいくという作業を繰り返しながら、その時々で得ている力を最大限に使って大きな舞台を乗り越えてきました。この度の発表会が皆さんに感動を与えるのは、こうした成長の道筋を舞台から感じていただいたからこそだろうと考えています。ご協力ありがとうございました。よい年をお迎えください！

【1・2学期育ちと学びの窓】



社会を映す鑑
ままごと



労働と有用感
稲刈り



五感力
豊かな自然環境から



生活を生活で生活へ
園生活が紡ぐ力



意思通りに動かす
ことができる身体の獲得



社会とつながる
お買い物



憧憬
幼保小合同本館あそび



地域と共に
賀茂神社例大祭



感性を刺激する
本物 WS にて



あそびきる！
遊びは学びの土壌

【冬休みに向けてのお願いとお知らせ】

終業式の翌日12月25日（水）から年明けの1月6日（月）までの期間を冬休みとします。子どもたちが、日本の伝統的なお正月の一端を味わうことのできる冬休みになることを願っています。

◆冬休みのおやくそく…以下のお約束に心がけて冬休みの生活を送りましょう。

- ①規則正しい生活をしましょう！（早寝・早起き・朝ごはん）
- ②毎日のお約束を決めて、お手伝いをしましょう！
- ③お正月遊びなど冬ならではの遊びを楽しみましょう！

◆ハートキッズ及び保育部保育…冬休み期間中も保育を行います。年齢に応じた活動の展開を目指して各学年単位での保育となります。利用の詳細につきましては、既発文書の通りですのでご確認ください。

◆年末年始休業日…12月30日（月）から1月4日（土）までの期間“年末年始休業日”として休園しますのでご了解ください。

◆1月9日（木）とんどまつり…賀茂神社さんにおいでいただき神事を行いますので、当日までにお正月飾りなどお持ち寄りいただければお焚き上げをさせていただきます。

◆1月10日（金）もちつき大会…6月から年長児さんが田植え・稲刈り・脱穀ハデ干しを行ってきたもち米が脱穀されておおよそ100kg届きました。今年も祖父母の皆さんの力をお借りしてもちつきを行います。つきあがったお餅はその日の給食でいただき一部持ち帰ります。

【お知らせ】

この度、保護者の皆様から賜りました令和6年度倉吉市共同募金15,324円を倉吉市社会福祉協議会に納めました。あらためまして皆様に感謝の意をお伝えします。ありがとうございました。